

平成29年度 基本施策評価シート（部別）

基本目標	人と文化を育むまちの形成
基本方針	生涯を通じて学びあうまち
基本施策名	生涯学習の推進

	所属	職名	氏名
作成者	市民生活部三郷地域課	課長	高嶋 俊明
評価者	市民生活部	部長	宮澤 万茂留

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	平成28年にリニューアルオープンした三郷公民館は、地域の生涯学習の拠点施設として、地域で活動する文化芸術団体を中心に多くの皆様に利用いただいている。また、公民館事業では、生涯を通じた学習機会の場の提供等、生きがいつくりや健康増進に大きな役割を果たしている。
基本方針 (目指すべき方向性)	市民誰もが多様な学習機会を選択できるとともに、快適な学習環境が確保され、その学習成果が市民の心身の健康づくりに寄与し、家庭や地域に還元されることを目指します。 また、図書館は、市民の多様なニーズに応え、質の高い情報を提供できる「情報センター」を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H27	H28	H29	達成率	進捗状況	所管課
生涯学習講座数 (回/年)	回	136	150	105	97	129	86	停滞	生涯学習課
生涯学習受講者数 (人/年)	人	19,971	21,000	21,547	30,558	21,391	101.8	順調	生涯学習課
図書館の年間利用者数 (人/年)	人	391,140	440,000	379,225	414,307	419,914	95.2	順調	図書館交流課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況				重点化			
				H27	H28	H29	H30	H31	合計	事業区分	新/継	終期		方向性	正規職員数	
1	0110740	三郷公民館施設管理運営事業	地域担当 (三郷)		8,399,720	9,405,810				17,805,530	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	1	
2	0110745	三郷公民館事業	地域担当 (三郷)		5,435,715	5,407,164	5,707,000	5,707,000	22,256,879	政策的業務	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	1.8		
合計					13,835,435	14,812,974	5,707,000	5,707,000	40,062,409							

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	地域の生涯学習の拠点施設として、来館者が安心して気持ちよく利用できるような、施設の管理・運営を心掛けてきました。平成28年のリニューアルオープン以来、多くの市民等にご利用いただいている。光熱水費等のコスト面では、利用者にも呼び掛け節減に努めている。 公民館事業では、開催講座のほとんどが満員状態となり、市民ニーズの高い内容の学習機会の場を設けることができました。また、生涯学習の成果の発表の場であり、地域住民相互の親睦・交流の場である「三郷祭」は、運動会の雨天中止があったものの、多くの皆さんの参加をいただき、当初の目的が達成できたものと思います。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出)	地域の生涯学習の拠点施設として、また、多様な市民の生涯学習ニーズを実現していく場として、公民館の役割は重要であり、安心・安全な施設利用や市民ニーズに沿った学習機会の場を提供していくことが必要と考えています。また、歴史ある「三郷祭」は、生涯学習の成果を発表する場であり、学習意欲を高めるためにも必要な事業と思われます。併せて、運動会が開催されることから、地域住民の交流の場としても重要度の高い事業と判断されます。今後は、隣接する三郷交流学習センターとも、互いに補完し合う施設として文化振興の中心的な存在になっていくことを期待します。

平成29年度 基本施策評価シート（部別）

基本目標	協働によるまちづくりの推進
基本方針	協働で築かれるまち
基本施策名	協働のまちづくりの推進

	所属	職名	氏名
作成者	市民生活部三郷地域課	課長	高嶋 俊明
評価者	市民生活部	部長	宮澤 万茂留

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	地域に一番身近な行政の窓口として、地域課題の解決に向けた取り組みの支援など、区との連携を深めている。
基本方針 (目指すべき方向性)	まちづくりにすべての市民が関わり、あらゆる対等な主体の明確な役割分担と相互の連携・協力による具体的な活動を活発化することにより、住みよい地域づくりを目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H27	H28	H29	達成率	進捗状況	所管課
市民活動センター登録団体数	団体	38	150	57	59	73	48.7	停滞	地域づくり課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化	
				H27	H28	H29	H30	H31	合計	事業区分	新/継	終期	方向性		正規職員数
1	0102105	三郷地域づくり事業	地域担当（三郷）		1,844,240	2,604,440	1,868,000	1,868,000	8,184,680	政策的業務	継続	期限なし	現状のまま実施することが適当	1	
合計					1,844,240	2,604,440	1,868,000	1,868,000	8,184,680						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	区が抱える課題を共有し、解決に向けた支援や情報提供などを行った。部制度の勉強会では、自治組織の仕組みを見つめ直す好機となった。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	進む少子高齢化に伴う人口減少により、地域住民が主体的に参画する、支え合い・助け合いの地域づくりを進めるために、部制度の導入検討を契機に、区の組織の見直しに取り組んでいくための支援や情報提供を行っていくことが必要である。

平成29年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	経営的視点にたった行財政運営の推進
基本方針	経営的視点の行財政運営がなされるまち
基本施策名	健全な自治体経営の推進

	所属	職名	氏名
作成者	市民生活部三郷地域課	課長	高嶋 俊明
評価者	市民生活部	部長	宮澤 万茂留

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	公民館と一体化した施設整備の状況を活かし、気軽に気持ちよく来庁していただけるような、施設管理や雰囲気づくりに努める。
基本方針 (目指すべき方向性)	計画行政に徹するとともに、組織機構の見直しや行政改革により、予算編成・予算執行の適正化を図り、持続可能な健全財政の運営を目指します。 また、公平な課税、的確な課税客体の把握とともに、広報活動をより一層充実させることにより、収納率（収入率）を向上します。さらに、広域的な地域づくりを進めるため、より効率的な広域連携を進めていきます。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H27	H28	H29	達成率	進捗状況	所管課	
税込納率（現年分）	%		98.46	98.5	99.1	99.2	99.3	100.6	順調	収納課
実質公債費比率（3年平均）	%		12.9	12	10.5	9.6	9.4	100	順調	財政課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化		
				H27	H28	H29	H30	H31	合計	事業区分	新/継	終期	方向性		正規職員数	
1	0102100	三郷支所等施設管理運営事業	地域担当（三郷）		26,523,441	21,169,328				47,692,769	施設の管理運営	継続	期限なし	現状のまま事業を実施することが適当	0.9	
合計					26,523,441	21,169,328				47,692,769						

事務事業量とコスト(費用対効果)の分析	気持ちよく来庁していただくために、清潔な環境づくりや積極的な声掛けに努めている。光熱水費など経費節減の職員意識の向上を図っている。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価(次年度へ向けた課題の抽出含)	今後も清潔な施設環境の維持に努めるとともに、隣接する三郷交流学習センターとは、お互いに補完し合う施設として、安心・安全な施設管理・施設運営を心掛けていく。